

平成14年3月29日

報道関係各位

平成14年度スポーツ振興くじ助成金交付要望書の提出状況について

このたび、地方公共団体及びスポーツ団体から提出のありました、平成14年度スポーツ振興くじ助成金交付要望書の概要をまとめましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1 募集期間 平成14年1月22日(火)～3月22日(金)

2 要望等

(1) 団体数 763団体

内訳	電子メールによる提出	493団体
	郵送による提出	270団体

(2) 事業件数 1,070件

「地域スポーツ活動推進事業」及び「スポーツ活動推進事業」はメニュー事業であり、両事業とも各団体ごとに1件として取り扱っています。

(3) 総額 約90億円

3 その他

(1) このリリースの内容は、各団体等から提出のあった要望を単純集計したものです。

(2) 今後、交付要綱等の基準を満たすかどうかについて精査を行った後、スポーツ振興投票助成審査委員会の審議を経て、採択の適否等が決定されます。

概ね、6月上旬に内定を行う予定です。

(3) 現在、提出のあった要望内容を精査中であり、今後、交付の内定を行うまでの間は、具体的内容のお問い合わせについてはお答えできませんので、予め御了承願います。

日本体育・学校健康センター理事 雨宮 忠のコメント

平成14年度スポーツ振興くじ助成については、763の地方公共団体及びスポーツ団体から助成金交付要望書の提出がありました。スポーツ振興に対する関心とスポーツ振興くじ助成に対する期待の高さを示しているものと認識しております。

また、初の試みとして、オンラインによる申請受付も行いましたが、3分の2がこの方式で申請をしていただきました。

提出のあった交付要望については、今後、スポーツ振興投票助成審査委員会において、十分に審議を行った上で、採択等の決定を行うこととしておりますが、スポーツ振興くじの趣旨を踏まえ、事業が適正に執行され、実りあるものとなるよう努めてまいります。

なお、来年度以降は、各団体の行うスポーツ振興事業を年度当初から円滑に実施することができるよう、募集時期及び交付内定時期を今回よりも早期に行うこととし、また、助成金の申請等についてのオンラインシステムについても、さらに簡便なものとなるよう改善を図ってまいります。

スポーツ振興くじ助成は、スポーツ振興くじの売上額が大きければ大きいほど、より多くの有益な事業に対して助成を行うことができる仕組みとなっておりますので、皆様からのさらなる御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。